

## 視察等報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名 竹原孝剛

下記のとおり、視察が終了したので報告します。

	会派代表者		経理責任者	
視察議員	竹原孝剛			
期 間	2019 年 8月 24日（土）14時~16:30			
視 察 先	みよしまちづくりセンター			
視 察 用 務	市民講座「沖縄辺野古・高江新基地建設阻止の闘い」			
視察先対応者				
概要及び所見	<p>講師 奥間 政則 沖縄県在住土木技術者</p> <p>・沖縄・辺野古基地建設は1945年の敗戦から始まり沖縄差別「捨て石」として現在も置かれているからである。米軍の基地が沖縄県に集中しているのは本土の基地撤去闘争を受け、当時占領化にあった沖縄に強制的に、銃とブルドーザーにより土地を奪ったからである。国土面積のわずか0.6%に米軍基地が70% を占めていることからもいかに理不尽なことが沖縄県において行われていることに私たちは目を向けていかなくてはならない。</p> <p>・国策によるハンセン病の差別と沖縄基地問題 父も母もハンセン病のことは語らないで、育ってきたが父が酒に溺れて暴力を振るっていたことは差別から逃げるためであり、職場や地域から差別の扱いがあり、国の弱者に対する施策がなく、断種・墮胎と言う非人道的政策のもと弱者を排除してきた国策であり、沖縄差別を繰り返してきた日本政府は人権擁護する施策の展開をしなくてはならない。</p>			